

授業科目名 (英文表記)	公共経営論 ―パブリック・セクターのイノベーションと戦略― (Public Management Innovation and Strategy)		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	江口 雅祥		
開 講	岸和田サテライト	区 分	大学院
実施日・時間	第1回 4月12日(土) 13:00~17:00		
	第2回 4月26日(土) 13:00~17:00		
	第3回 5月10日(土) 13:00~17:00		
	第4回 5月24日(土) 13:00~17:00		
	第5回 6月7日(土) 13:00~17:00		
	第6回 6月21日(土) 13:00~17:00		
<p>【授業のねらい・概要】 この授業は、自治体・国などの政府機関やNPOなどの公共部門の経営(パブリックマネジメント)をテーマとします。主として、地方自治体の経営を対象にしますが、いわゆる組織のマネジメントの基本問題についても合わせて学びます。 受講生各人が、組織や地域において変革を主導するイノベーターとなるためのマインドセットとマネジメントスキルを習得することを目標にします。なぜ変革が起きたのか、変革に関わった人は何を考えたのか等を学ぶことで、受講生自らが現場で粘り強く実践できるよう、知的武装を行っていきます。 受講者からのレポートや、ワークシートの作成、ディスカッションを繰り返すワークショップ方式で、実務に役立つノウハウやスキルを習得します。毎回の授業への主体的な参加が必須です。熱心な参加をお待ちしています。</p> <p>【授業計画】 第1回 インTRODクシヨ、パブリックマネジメントの基礎 第2回 成果志向・住民志向の自治体経営のケーススタディ 第3回 ロジックモデルと業績測定の手法 第4回 戦略計画の立案手法 第5回 公共サービスのイノベーション 第6回 組織変革とリーダーシップ ※以上を予定していますが、扱う内容の入れ替え・変更等があります。詳しくは、開講時に提示します。</p> <p>【到達目標】 自らが関わっている組織等の変革に向けて動き出すためのマネジメントのマインドとスキルの水準を向上させること。</p> <p>【教科書】 テキスト(教科書)はありません。教材は講師から印刷してお渡しします。なお、指定したインターネットのURLにアクセス、ダウンロード、印刷して教材の予習と持参をお願いする場合があります。こうした連絡を講師から行うために、Eメールアドレスの登録をお願いします。 参考書は、適宜、参考にしてください。</p> <p>【参考書】 山内弘隆・上山信一編著「公共の経済・経営学」(慶応義塾大学出版会)2012 上山信一+大阪市役所「行政の経営分析 大阪市の挑戦」(時事通信社)2008 村松岐夫編著「公務改革の突破口」(東洋経済新報社)2008 公会計改革研究会「公会計改革」(日本経済新聞出版社)2008 上山信一「政策連携」の時代 地域・自治体・NPOのパートナーシップ」(日本評論社)2003 H、ハトリー「政策評価入門―結果重視の業績測定」(東洋経済新報社)2004 龍慶昭、佐々木亮「戦略策定の理論と技法」(多賀出版)2002 D、オズボーン・P、プラストリック「脱「官僚主義」」(PHP研究所)2001 米國行政学会・行政経営センター編「行政評価の世界標準モデル」(東京法令出版)2001 D、オズボーン・T、ゲーブラー「行政革命」(日本能率協会マネジメントセンター)1995</p> <p>【成績評価方法】 出席・受講状況、提出されたレポート(毎回の提出が基本)により評価します。</p> <p>【授業時間外学習】 開講前の事前学習は、とくに求めません。</p> <p>【履修上の注意・メッセージ】 授業は、講義形式というよりも、講師の解説を踏まえて、参加者(受講生)が個人・グループのワークに取り組んだり、参加者間で共有・ふりかえりを行ったりする、ワークショップ型・参加型のスタイルで進めますので、積極的な参加(頭を回す、手を動かす、協働する、発言・質問する)が必須です。</p>			